



茅ヶ崎市記者発表資料
2025年4月25日
こども育成部保育課 課長 西山和志
電話0467(82)1111 内線 2159

待機児童数ゼロを達成

～2025年4月1日の保育園待機児童数について～

4月1日時点での市内保育園の待機児童数は0人、保留児童数は307人でした。待機児童が0人となるのは2020年4月以来、5年ぶりとなります。

2025年4月1日に向けては、小規模保育事業の新設などにより202人分の定員増を図るとともに、保育士確保対策にも取り組みました。申請者数は前年と比べて27人の減少となり、結果として保留児童は減少し、待機児童はゼロという結果となりました。

しかしながら、今後も申請者が多い状況が続くと見込まれることから、待機児童ゼロの継続に向けた取組を引き続き推進します。

1 市内保育所等数、入園数、待機児童数等の状況(各年4月1日現在)

区分	2023年	2024年	2025年	前年比
就学前児童数(A)	10,778	10,550	10,195	▲355
保育所等数(※1)	74	76	81	5
定員数	4,530	4,613	4,815	202
申請者数(B)	5,008	5,279	5,252	▲27
保育需要率(B/A)	46.5%	50.0%	51.5%	1.5%
入園数(C)	4,762	4,910	4,945	35
保留児童数(D)=(B)-(C)(※2)	246	369	307	▲62
預かり保育を実施している幼稚園を利用①	49	54	68	14
企業主導型保育事業を利用②	9	11	9	▲2
求職活動を休止している③	21	21	23	2
特定の保育所等を希望している④	65	139	104	▲35
育児休業の延長を希望⑤	97	135	103	▲32
待機児童数(E)=(D)-(①～⑤)	5	9	0	▲9

(※1)保育所等数は、認定こども園と小規模保育事業等の地域型保育事業を含む

(※2)待機児童数はこども家庭庁の基準による数、保留児童数は実際に入園できていない総数

(※3)2024年の申請者数と入園数については2024年6月の記者発表資料から修正しています。

2 待機児童等の分析

待機児童ゼロを達成できた要因としては、202 人の定員数増と申請者数の減少が挙げられます。

202 人の定員増は 2020 年以降では最大となり、申請者数の減少は 2006 年以来 19 年ぶりのこととなります。特に申請者数の減少の理由は、就学前児童数が減少していることと、2024 年の転入超過数(814 人)が 2023 年(2, 542 人)と比べて落ち着いたことにあると考えています。

また、定員数の増に比べて入園数の増がやや少ないことが例年にはない特徴となっています。これは、3 歳から 5 歳クラスで定員増となった部分については既に他の保育園・幼稚園に入園している児童が多く 1 年目は埋まらない傾向があることに加えて、既存施設での保育士確保が厳しい状況となっており、既存施設の入園数が昨年よりも 70 人減少していることも要因と考えられます。施設整備による定員増だけでなく、保育士確保にさらに力を入れていく必要があります。

3 2025年度の主な対策

共働き世帯の増加などにより、2025 年度も申請者が多い状況が続くことが見込まれます。

待機児童は 0 人となりましたが、保留児童は多数存在していることから、施設整備による受け皿の拡大を引き続き実施します。

また、2025 年度も慢性的な保育士不足の状況に加えて、新たな施設整備に伴い保育士不足が加速することが予想されるため、以前から実施している保育士確保対策を進めつつ、取り組みの見直しも行います。

施設整備

施設整備

2026 年 4 月も待機児童 0 人を継続するために 2 施設分(約 160 人分)の整備予算を 2025 年度当初予算で計上しています。整備については保育園分園、新規小規模保育事業の設置などを予定しています。

申請数の増加に対応した施設整備

今後も当面は申請数の変化や地域偏在を注視しつつ、保育ニーズの増加に対応できる量の受け皿整備を行います。

保育士確保

ちがさき保育士就職相談会

保育士と市内保育所等のマッチングを図る(年3回開催予定)

茅ヶ崎市保育士就職奨励金

茅ヶ崎市内の保育所等へ就労した保育士に、2年間で最大20万円を支給

保育士宿舍借り上げ支援事業

保育士の宿舍借り上げを行う事業者に対して、家賃補助を行うもの

保育士バンク事業

登録者へ保育士求人情報等をメールマガジン形式で配信